

ア
ー
ギ
ニ
ア
パ
ニ
ユ

邦人撃たれ死亡

製材会社に3人組強盗

【シドニー28日共同】

パプアニューギニアの在ボー

トモレスビー日本大使館に

入った連絡によると、二十

八日午前十時半（日本時間

同九時半）ごろ、同国ニュー

ブリテン島ビアラの日系

製材会社「新旭川」の事務

所で社員の富松順一さん

西〇が三人組の強盗に襲わ

れ、拳銃で首を撃たれて死

亡した。

日本大使館によると、同

社は日本の親会社が数年前

に閉鎖された後、単身赴任

の邦人社員三、四人で経営

している現地法人で、事務

所を宿舍兼用にしていた。

現地の警察が犯人を捜索中

だが、事件発生時の詳しい

状況は不明。富松さんは十

年ほど前に赴任、木材の管
理業務に就いていた。

パプアニューギニアは貧

困の拡大とともに首都をほ

じめ各地で強盗など凶悪事

件が多発傾向にある。邦人

駐在員など外国人の多くは

住宅を鉄条網で囲った上
に、ガードマン、番犬で自

衛手段を講じている。

ビアラはラバウルの西南

約百五十キロの海岸にある小

さな町で、邦人は新旭川社

員だけ。